

楕円板レーキ型ろ過濃縮機

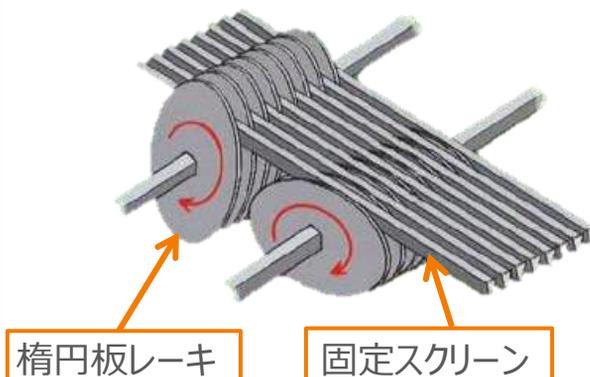
楕円板レーキ型ろ過濃縮機とは

連続配置された楕(だ)円板群により、投入物の濃縮や固液分離を効率的に行う装置です。

装置全景



■独自のスクリーン



特長

高い処理性能

- 楕円板群の回転により、目詰まりなく安定運転
- 投入物を4%～最大12%まで濃縮可能
- 初沈汚泥、余剰汚泥、混合汚泥を濃縮可能
- 楕円板群の回転数を変更でき、運転調整が容易

環境への配慮

- セルフクリーニング機構により、連続洗浄が不要
- 主要部にはステンレス材を使用し、腐食に強い
- 本体はカバーで密閉されており、臭気対策が容易
- 低騒音、低振動

適用対象

汚泥の濃縮、汚水中のしさの分離・脱水など

納入事例

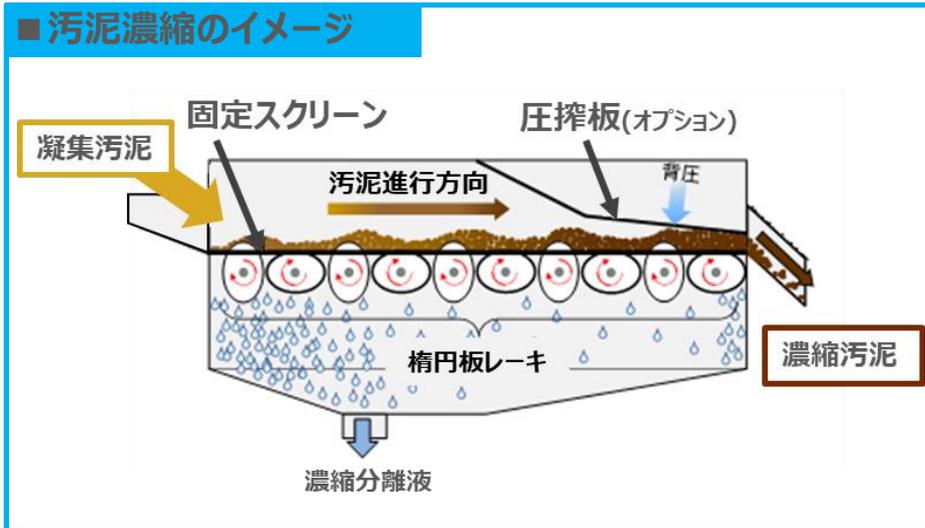
下水処理場等での汚泥脱水機の前濃縮等



楕円板レーキ型ろ過濃縮機

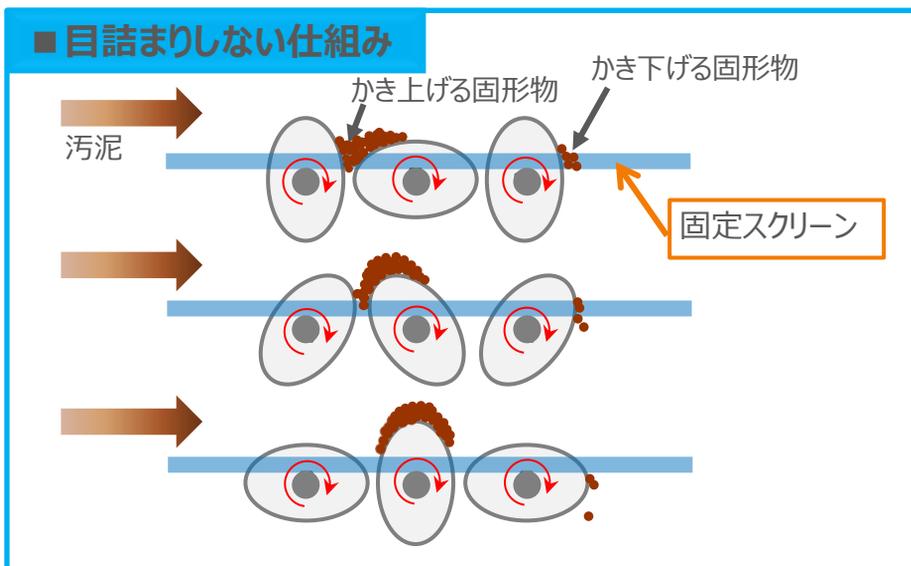
装置構造・処理原理

■ 汚泥濃縮のイメージ



- 固定スクリーンと楕円板群がろ過面を形成し、楕円板群が回転することで、凝集汚泥を搬送しつつ、水切りを行います。
- 濃縮汚泥はシュートより排出されます。
- 濃縮分離液は、ドレンパンで回収されます。

■ 目詰まりしない仕組み



- 楕円板群の回転は、物理的に固定スクリーン間の汚泥をかき取るレーキとしても働き、ろ過面を常に良好な状態に維持します。
- そのため、ろ布ろ過等で求められる裏側からの連続洗浄は不要です。

仕様

● 型式	楕円板レーキ型ろ過濃縮機
● 材質	固定スクリーン : ステンレス材 楕円板 : ステンレス材 本体ケーシング : ステンレス材
● 付属品	凝集反応槽 現場動力制御盤

- 記載内容は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置は下水処理場向けの機械濃縮機として建設技術審査証明を取得しております。審査範囲については技術概要書(審査証明番号第2301号)をご参照ください。